

## 2020年度 第2回 北海道代協事業委員会議事録

日 時：令和2年10月16日(金)15:00～16:00

会 場：Web会議(Zoom使用)

出席者：細川直美(札幌)・星 猛雪(千歳)・岩根岳樹(室蘭)・嵯峨 学(旭川)・  
古林 貢(苫小牧)・小浜淳一(函館)・金澤 智(釧路)・小原和樹(帯広)

欠 席：鈴木雅裕(小樽)

[配布資料]

- ・第1回 事業委員会 議事録
- ・DRP実績一覧(2020年度9月末現在)
- ・車買取価格参考資料
- ・(株)タウ 車両買取サービスのご提案

【議事】

1. 出席者の確認・資料の確認：上記のとおり
2. 委員長挨拶：細川委員長より本日の会議についての説明
3. 議事録作成者の指名：委員長より嵯峨が指名された。

【議題】

1. (株)タウより車両買取サービスのご提案

【紹介手数料】

北海道代協へ：顧客紹介取引に 1,000円(税込)

会員へ：車両本体価格の5%

(最低手数料 5,000円／最大手数料 50,000円)

※車両本体価格が50,000円未満の場合でも、5,000円手数料

但し、車両本体価格が0円の場合は、手数料は発生しない。

事故車でも有償で買取！

2. 各支部今年度事業計画の発表

(室蘭)まだ具体的な目標設定はできていない。会員に再度周知していく。

(旭川)まだ具体的な目標設定はできていない。

(苫小牧)まだ具体的な目標設定はできていない。

(函館)DRP登録率が低いので、まずは登録件数を増やす。

登録率30%を目指す。90会員なので30会員以上にすることが目標。

(釧路)昨年の事業収入544,300円だったので、今年は60万円が目標。

DRP登録数目標を70店にする。幹事以外の会員の利用を進める。

DRPだけではなく、JAFからの収入も増やしていきたい。

ポータルサイト「保険の入口」を利用推進。

FMくしろラジオでの代協アピールを行った。

(帯広) 事業収入40万円を目標とする。予算に入っている。

DRP感謝のタベを楽しみにしていた会員がいたので、中止になって残念でした。

幹事の入庫がほとんどなので、会員に一層周知し利用を上げていきたい。

他地方で利用できるのは大変便利なことを感じた。これを機に更に周知したい。

(千歳) 今まで利用がほとんど無かったが、キャンペーン利用5台あった。

DRP登録率100%を目指し周知していきたい。

タイムズレンタカーの利用ができていない。

(札幌) DRP登録率を上げていく。ランチミーティング等を活用し引続き会員への周知していきたい。タイムズの利用も周知していきたい。

### 3. DRPの取り組み状況(入庫誘導キャンペーンの結果)

入庫誘導キャンペーンの結果は、コロナ禍の中ではあったが、昨年より多い56台の結果だった。帯広支部が、躍進であった。

### 4. タイムズカーレンタル、JCMの取り組みと進捗状況

JCMをやめる訳ではないが、冒頭の説明(株)タウの車両買取サービスを北海道代協の提携業者にすることを北海道代協に申し入れしたいがどう思われるか？

- ・メリットは、JCMと比較し手数料の率が高い・事故車も買い取ってくれる。
- ・代協として同一事業の会社を一社に限定するという決まりはない。
- ・2社にすることにより競争原理が働き、良いサービスを提供できるメリットになる。
- ・JCMにはないサービスを享受できる。

協議の結果は、各支部概ね賛成の意見が多かった。北海道代協理事会へ議案書提出をする。

### 5. その他

<ALSOK>

- ・函館市ではALSOKを利用するにあたり、3分の2補助される。チラシ参照

【次回開催】令和3年2月19日15時(仮)の予定

以上